

中原区民環境ミーティング

中原区は、市内で最も夏の気温が高い区です。区では、「中原区STOP!ヒートアイランド事業」として「中原流エコ作法」「緑のカーテン事業」「打ち水大作戦」などを、区民との協働により実施しています。

「中原区民環境ミーティング」では、区民が個人や家庭、地域で進める“ちょっとしたいいこと”を23万区民に広げていくきっかけづくりにつなげていきます。

区民の力を区民同士が認め合い、広げていくためのアイデアを出し合い、そのアイデアを区民全体に広め、大きな運動につなげていくことを目標にします。

平成22年11月28日(日)に開催



100人近い人がグループに分かれて議論しました



発表された30以上のエコ作法にみんなで投票を行いました

発行 川崎市中原区役所 企画課

〒211-8570

川崎市中原区小杉町3-245

TEL 044-744-3149

FAX 044-744-3340

<http://www.city.kawasaki.jp/65/65nakahara>



川崎市中原区役所

ほっ きょく こおり す しろ
北極の氷の上に住んでいた白クマの
ロジーちゃん。

ある日、とけた氷のかたまりに乗った
まま流され始めました。

「助けてー！ 流されちゃう」



e ちきゅう 地球があつたかくなっている？

地球の周りにある大気には温室効果ガスといって地球の温度を人間に
ちょうどいい温度にしてくれているガスがあります。温室効果ガスは、
増えすぎると地球を温め過ぎてしまい、北極の氷がとけたり、森が
砂漠化することになります。人間が車や電気を使うことで、二酸化炭素
(CO₂)などの温室効果ガスがたくさん出され、今、地球の気温上昇が
問題になっています。



なが
流されているところを、たぬきくんと
うさぎちゃんが助けてくれました。

「ありがとう。ここはどこ？」「ここは
中原区。川崎市の7区でいちばん暑い
区なんだ」とたぬきくん。



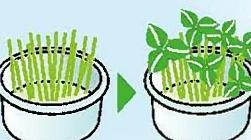
ながたび
長旅でおなかをすかせたロジーちゃん
のため、たぬきくんがごはんをつくって
くれました。

「にんじんはよく洗えば、皮までおいしく
た食べられるんだ」



まどべ キッチンの窓辺で♪^e菜園

スponジ付きで市販されている三つ葉や豆苗など
の野菜は、茎を長めに残してスponジごと水に浸し
ておくと、数日で新しい葉が出来きます。見た目に
もきれいで、ごみも減って、しかもおいしい! いろ
いろな野菜でチャレンジしてみましょう。



3

「いただきまーす。」みんなで食べる
えがおと笑顔もいっぱい。

のこた
「残さず食べればごみも減って、地球
にもお財布にもやさしいよ」とうさぎ
ちゃん。



さらあら お皿洗いの前のひと手間を忘れずに!

さらあら お皿を洗う前に、新聞紙やいらなくなった布で
食器の汚れをふき取りましょう。油を水に流さな
いので、環境にやさしく、水も洗剤も節約できて
一石三鳥です。



4

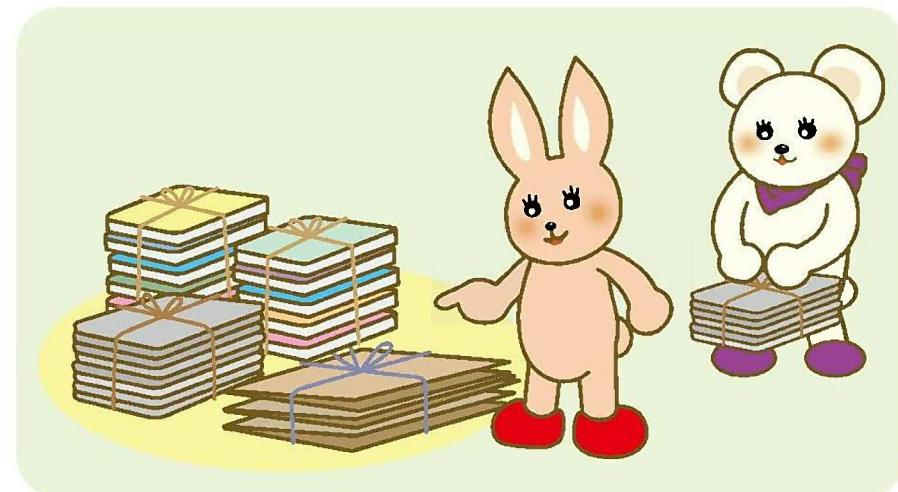
食べた後は、みんなで片付け。食器と一緒に、使い終わったマヨネーズの容器を洗うたぬきくん。「プラスチックでできた容器は、リサイクルできるんだ」



e プラ 容器って、なに？

プラスチック製容器包装（プラ容器）とは、生鮮食品のトレイやカップ麺の容器、お菓子などのポリ袋、シャンプーボトルなど、プラスチック素材でできた容器や包装のことです。プラマークが付いているものをいいます。プラ容器は、中身を使い切ってから軽く洗う、汚れをふき取るなどして、中身の見える透明・半透明の袋に入れて資源物集積所へ出しましょう。回収されたプラ容器は、パレット、マンホールのふたなどに生まれ変わります。

「中原区では、プラ容器のほかにミックスペーパーも回収しているんだよ。混せればごみ、分ければ資源だね」うさぎちゃんが教えてくれました。



e ミックスペーパーの収集

「汚れた紙・臭いの強い紙」と「資源集団回収の対象物である新聞紙・雑誌・段ボール・牛乳パック等」以外のすべての紙類は、ミックスペーパーとして回収しています。紙袋に入れる（包装紙で包んでもOK）か、ひもで結んで資源物集積所へ出しましょう。回収されたミックスペーパーは、トイレットペーパーなどに生まれ変わります。